

投資的事業(公共事業)の評価調書

部 課 室 名	農 地 整 備 課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 杉本修一郎 (安國 庫生)	内線	4003 (4016)
---------	-----------	---------------------	----------------------------	----	----------------

事業種目	総合整備	事業名	事業区域	総事業費	
		農村総合整備統合補助事業	MIKATA	45億円	

所在地		事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美 方 郡		13	13	19

事業の目的	事業内容
<p>高速かつ大容量の情報を誰もがいつでも低廉に享受できる農村の情報基盤を整備し、都市と農村の交流促進を図るとともに、都市部に比べ遅れている高度情報化を図り、活力ある農村地域社会を構築する。</p> <p>事業主体：美方郡広域事務組合(予定)</p>	<p>情報通信インフラ整備 1式 光ケーブルと同軸ケーブルの組み合わせによるネットワークの構築。双方向機能ケーブルテレビの構築。 (情報センター設備 1式、伝送路設備 1式)</p>

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	<p>美方郡は高齢化率25.4%と高齢化が極めて進んでいる地域であり、過疎化・高齢化対策の一環として、高度な情報基盤を整備し、地域行政サービスの向上、コミュニティの活性化、文化娯楽の充実、新たな雇用機会を創出するとともに、農業の生産性の向上を図る必要がある。また、インターネットをはじめとするIT(インフォメーションテクノロジー)を活用した地域の活性化を図る必要がある。さらに、保健、福祉、情報のサービスが都市並みに整備された多自然居住空間を目指し、都市住民が安心して訪れ、滞在できる農村環境を創造する。</p> <p>なお、この地域は、民間資本による情報基盤の整備が困難であるため、本事業を活用した整備を行う必要がある。</p>
(2)有効性・効率性	<p>双方向性の通信機能を活かした、地域内での無料電話・FAX、防災情報、在宅医療支援、地域情報、行政情報など様々な情報を提供・活用できる環境を整備することにより安全で安心して暮らすことができる農村地域を形成する。</p> <p>投資効果は1.0以上である。</p>
(3)環境適合性	<p>乱立する既存のテレビアンテナが一掃され、周辺景観が改善される。</p>
(4)優先性	<p>県が策定した「ひょうご情報社会創生計画」に基づき、広域的通信放送ネットワークの全県的な普及を進めるとともに、早急に地域イントラネットの整備を行ない、諸外国に比べ遅れている高度情報化を推進する必要がある。</p>

評価の結果	左の理由
-------	------